

沿革

2017年10月
「中央大学ダイバーシティ宣言」公表

2018年11月
「中央大学ダイバーシティ推進×ハラスメント防止啓発
ウィーク Chuo Diversity Week」開始

2020年4月
多摩キャンパス「ダイバーシティセンター事務室」開設

2021年5月
多摩キャンパス「ダイバーシテスクエア」開設

2023年4月
茗荷谷キャンパス「学生相談室・ダイバーシティセンター」
開設

中央大学ダイバーシティ宣言

「中央大学ダイバーシティ宣言」は障害、病歴、経済状況、
家庭環境、性別、性自認、性的指向、年齢、国籍、人種、
民族、言語、信念、宗教など、多様な背景をもつあらゆる
人々の人権を尊重することを約束しています。HPに全文を
掲載していますので、ぜひご覧ください。

[https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/diversity/
declaration/](https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/diversity/declaration/)



利用方法

■利用できる時間

ダイバーシティセンター(多摩キャンパス)

月曜日～金曜日
10:00～17:00
※個別相談の受付は16:00まで

ダイバーシテスクエア(多摩キャンパス)

月曜日～金曜日の授業実施日
10:30～14:30
※祝日も授業実施日は原則として開室します

学生相談室・ダイバーシティセンター(茗荷谷キャンパス)

月曜日～金曜日
10:00～17:00
※個別相談の受付は16:00まで

事前にご連絡いただければ後樂園キャンパス、市ヶ谷田町キャン
パス、駿河台キャンパスでも対応が可能です。
オンラインでの相談にも対応しています。

■利用できる人

ダイバーシティセンター(多摩キャンパス) および

学生相談室・ダイバーシティセンター(茗荷谷キャンパス)

中央大学・大学院の学生、家族、保証人

中央大学・大学院の教職員

※附属校の生徒、家族、保証人、教職員からの相談も可能な範囲
で対応します

※その他、相談の主旨や必要性によっては学外の方からの相談
でも対応できる場合があります(相談の主たる対象者が中央
大学・大学院の学生である場合など)

ダイバーシテスクエア(多摩キャンパス)

中央大学・大学院の学生

中央大学・大学院の教職員

※附属校の生徒、教職員も利用できる場合があります

Ver.4.1 (2023年6月)

中央大学 ダイバーシティセンター 利用案内

所在地：

多摩キャンパス

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1
FOREST GATEWAY CHUO 2F

茗荷谷キャンパス

〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1 4F

TEL：042-674-4554

FAX：042-674-4555

本センターの活動はHP・SNSで発信しています。

HP：<https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/diversity/>

Twitter：@chuo_dc

Instagram：@chuo_dc



ダイバーシティセンターでできること

本センターは障害・病気に関すること(障害領域)、性別・性に関すること(ジェンダー・セクシュアリティ領域)、多文化共生に関すること(グローバル領域)を軸として、学内外の関係者と連携してダイバーシティ推進に取り組んでいます。

本センターには各領域の専門性を有するコーディネーターが在籍しています。現在、障害領域のコーディネーター3名とジェンダー・セクシュアリティ領域のコーディネーター2名が勤務しています。



ダイバーシティセンター事務室は、多摩キャンパスのモノレール口右側の建物にあります。

環境整備

バリアフリーマップの作成、生理用品の無料配布など、誰もがすごしやすいキャンパスづくりに取り組んでいます。

障害のある学生の支援にあたっては、学生アルバイト(SA: スチューデントアシスタント)の協力も得ながら活動しています。



個別相談・個別支援

障害(身体障害・内部障害・難病など)がある、性的マイノリティであるなどの事情により様々な困難に直面している学生のみなさんや、そうした学生に対応する教職員からの相談を受け付けます。

相談内容および相談者の情報については守秘義務があります。対応にあたるために学内外の機関と連携することもあります。その際には相談者の了承をいただきますので、安心してご相談ください。



ダイバーシテスクエア(Dスクエア)は、学生のみなさんの安心・安全な居場所です。

居場所づくり

多摩キャンパスの、ダイバーシティセンター事務室の隣にある「ダイバーシテスクエア(Dスクエア)」は、学生のみなさんの居場所です。一人で休憩や勉強をしたり、友達とおしゃべりをしたり、コーディネーターと話をしたりできます。障害、ジェンダー・セクシュアリティ、多文化共生などに関する書籍・資料の閲覧・貸し出しもしています。



●障害領域の相談・支援の例

聴覚障害、視覚障害などのある学生の情報保障(ノートテイク、UDトークの修正、教科書のテキストデータ化など)
身体障害のある学生の移動介助
合理的配慮に関する相談 など

●ジェンダー・セクシュアリティ領域の相談・支援の例

性別の違和感や同性との恋愛に関する相談
恋愛感情がわからない
カミングアウトやアウティングに関する相談
自認する性で通学したい
通称名を使用したい など



茗荷谷キャンパスにも、相談や休憩のできる部屋があります。

啓発

「中央大学ダイバーシティ推進xハラスメント防止啓発ウィーク Chuo Diversity Week」を中心に様々なイベントを企画・運営しています。学生や教職員に対して授業や研修を実施することもあります。

ジェンダー・セクシュアリティ領域では基礎知識などをまとめた冊子を発行しています。本センター事務室で配布しているほかHPでも公開しています。

